

やさしい いきいき 伸びる 暮らし

1997
11/1
No.660

広報こうた

野山を歩いた。
そこには、秋がいた。



10/11 親子ふれあい歩け歩け運動
ニヶ根山ハイキングコースで

くらしのカレンダー

1997/11/16~12/15

11 NOVEMBER	16(日)	
	17(月)	
	18(火)	
	19(水)	行政相談 (役場101 9:00~)
	20(木)	
	21(金)	
	22(土)	ユニホッケー大会予選(豊坂小体育館・勤体 8:30~)
	23(日)	勤労感謝の日 凧作り講習会 (中央公民館 13:30~) ユニホッケー大会決勝(豊坂小体育館・勤体 8:30~) 町民スポ バレー男子 (幸田中体育館 9:00~) 柔道 (南部中柔道場 10:00~)
	24(月)	振替休日
	25(火)	
	26(水)	
	27(木)	パパママ教室 (保健センター 13:00~)
28(金)		
29(土)	まちづくりシンポジウム (町民会館 13:00~) 防災展 (町民会館 10:30~)	
30(日)	町民スポ バレー女子(豊坂小体育館・勤体 8:30~) バドミントン(北部中体育館 9:00~)	
12 DECEMBER	1(月)	年末の交通安全運動 (~10日) 愛知大学短期大学部公開講座受付開始 (9:00~ 社会教育課)
	2(火)	
	3(水)	
	4(木)	
	5(金)	
	6(土)	町民パソコン教室 (町民会館 10:00~・13:30~・7日も)
	7(日)	
	8(月)	
	9(火)	
	10(水)	
	11(木)	法律相談 (役場301 13:00~)
	12(金)	
13(土)		
14(日)	ソフトバレーボール大会(幸田中体育館 8:30~)	
15(月)		

+ 救急診療

- 平日夜間急病診療所
(岡崎・竜美化・☎52-1572)
午後7時30分~午後11時
- 休日歯科・緊急医療センター
(岡崎市・六供・☎21-0501)
午前9時~正午、午後1時~午後4時
- 上記以外の場合は次のところへ
お問い合わせください。
緊急医療情報センター(☎21-1133)

もくじ

特集 平成8年度決算と
町の財政状況 8

まちの家計簿

INFORMATION 情報あらかると ... 8
Reading 図書館ガイド 9

まちかどフォトニュース 10
「熱演 町民300人が音楽劇に挑戦」ほか
保健推進員だより 志賀 緑さん 13
小学生画伯登場 豊坂小学校 13

みんなの広場 14
らくがき伝言BAN・広報クイズ
おたよりがタヨリ・はるーキッズ
サークル紹介
「岡崎演劇鑑賞会こうたグループ」
生きがいセンターだより
「若いころに戻りたいよ」
青春トークリレー 玉木篤史さん
どんな意味? こんな意味
「七五三」

こうたの民話の舞台を訪ねて ... 16
「かや堂の観音さん~岩堀」
編集後記 16

平成8年度の決算と町の財政状況はどうだったのか？

まちの家計簿

町の予算は大まかには、税金、地方交付税、国や県からの補助金、町債などを財源にして組まれています。この予算に基づき、1年間の予算執行の結果をまとめたものが“決算”です。

納税は国民の義務ですが、それと同時に、どう使われたかを監視していく権利と責任もあります。また、行政は、税金を何にどう使うかを知らせる義務があります。

今回は、平成8年度のまちの家計簿をお知らせします。

歳入歳出とも
前年度比約5割^{パーセント}減

一人当たりの老人医療費は
昨年と同じ59万円

水道事業
4年連続赤字
平成9年度から
やむなく料金改定

民生費約3・7億円増、
福祉事業を充実



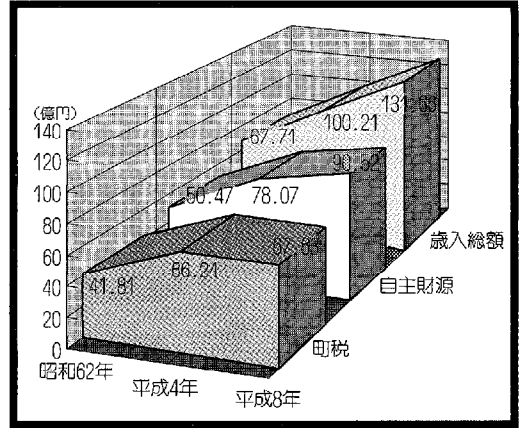
特集

歳入

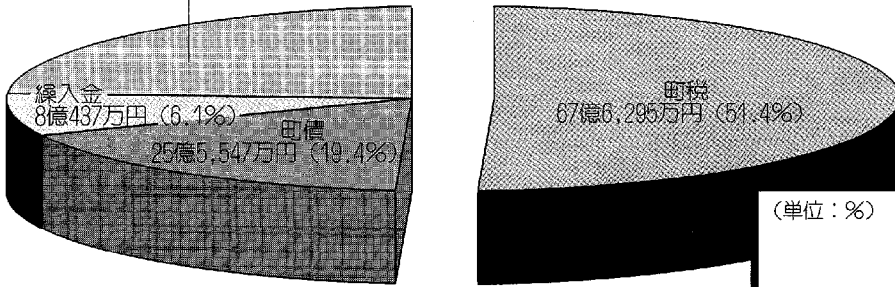
131億6,571万円

前年度比
94.8%

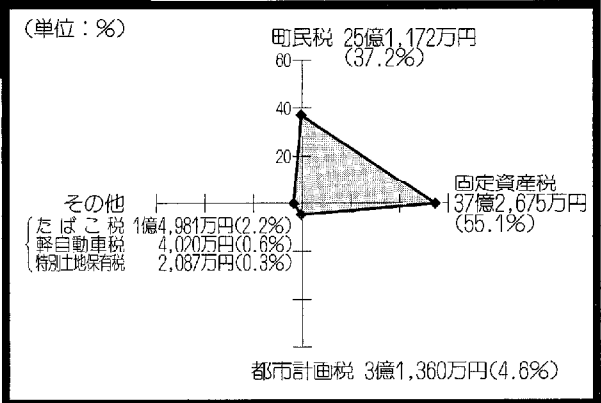
繰越金	5億2,449万円	(4.0%)
県支出金	5億2,240万円	(4.0%)
諸収入	3億7,393万円	(2.8%)
国庫支出金	3億1,835万円	(2.4%)
地方譲与税	3億1,270万円	(2.4%)
自動車取得税交付金	2億1,593万円	(1.6%)
負担金及び分担金	1億8,645万円	(1.4%)
使用料及び手数料	1億7,801万円	(1.4%)
財産収入	1億2,197万円	(0.9%)
寄附金	9,976万円	(0.8%)
地方交付税	7,943万円	(0.6%)
利子割交付金	6,696万円	(0.5%)
ゴルフ場利用税交付金	3,677万円	(0.3%)
交通安全対策特別交付金	563万円	(0.0%)
特別地方消費税交付金	14万円	(0.0%)



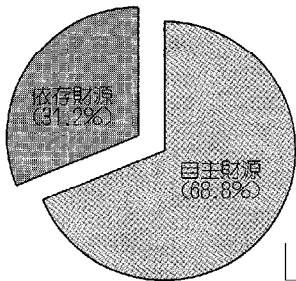
5年、10年前との歳入比較



町税の内訳



歳入の内訳



歳入の自主財源の割合

一般会計

本町の会計のうち一般会計の概要は、上の表及びグラフのとおりですが、その歳入歳出については、各特別会計・企業会計（水道事業会計）の決算の概要について、詳しく見てみましょう。

歳入

歳入のうちの半分以上を占める町税は、町税全体では一億九、九三四万円（三三・〇割）の増加で、総額八七億八、一九五万円となりました。その主な要因としては、町民税の法人分が企業の決算期の変更等により一億二、六六七万円（一七・七割）の増加で、町民税全体で総額一億二、一七二万円となつたためです。また、固定資産税は前年度並みで、軽自動車税・たばこ税・都市計画税は増加となり、特別土地保有税が減少となりました。

歳出

人件費、物件費がそれぞれ二・六割、五・九割増加し、維持補修費は、四・六割の減少となりました。普通建設事業では、ふるさと農道緊急整備事業、深瀬保育園改築事業、新維新橋橋梁整備事業等が増加したものの、町民会館建設事業、農業構造改善事業等の減少と図書館建設事業がなくなつたことなどにより、普通建設事業全体では二・〇割（二億八、五〇三万円）の減少となりました。

経費別にみると、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）は八・六割増加し、投資的経費（普通建設事業費・災害復旧費）は二・〇割減少、そのほかの経費は七・八割増加しました。

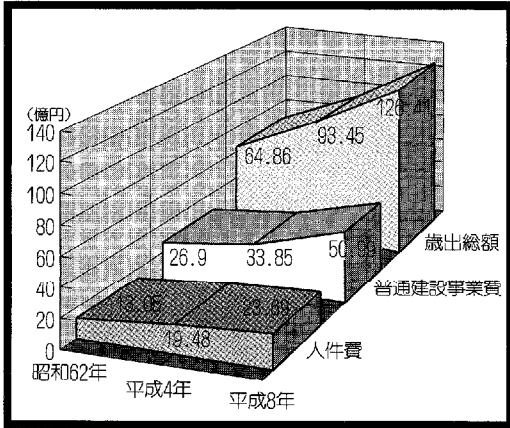
特別会計

● 土地取得特別会計

公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利

126億4,090万円

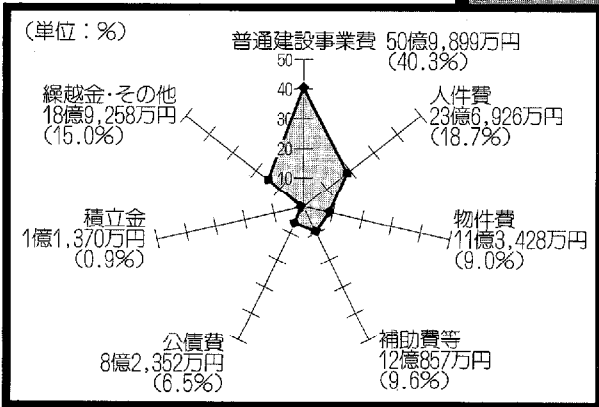
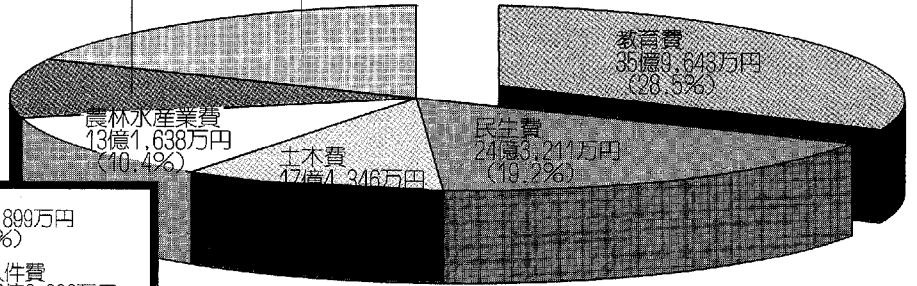
前年度比
94.6%



5年、10年前との歳出比較

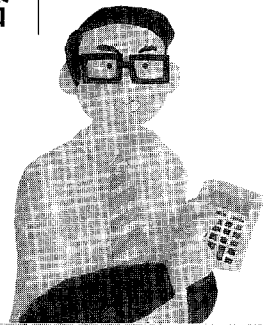
総務費 10億4,564万円 (8.3%)

- 公債費 8億2,352万円 (6.5%)
- 衛生費 7億 496万円 (5.6%)
- 消防費 5億4,017万円 (4.3%)
- 商工費 1億6,425万円 (1.3%)
- 議会費 1億5,785万円 (1.2%)
- 諸支出金 7,753万円 (0.6%)
- 労働費 3,860万円 (0.3%)
- 災害復旧費 0万円 (0.0%)



目的別支出割合

性質別支出割合



益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得する事業会計です。

決算規模は、歳入・歳出とも六億三、四〇〇万円であり、前年度と比較すると歳入・歳出とも六億四、七四七万円(五・八割)の大幅な減少となりました。主な要因としては、歳入では、財産収入で、深溝保育園用地を一般会計へ売却したことに伴い大幅増加したものの、町債(公共用の用地をあらかじめ取得するために必要なお金を借りること)がなかったために大幅な減少となったこと、歳出では、土地取得費で、前年度に新消防庁舎用地関連の大型事業が行われたために、今年度は大幅な減少を余儀なくされた方たちとなったことにより、対前年度比は大幅な減少となりました。

● 国民健康保険特別会計

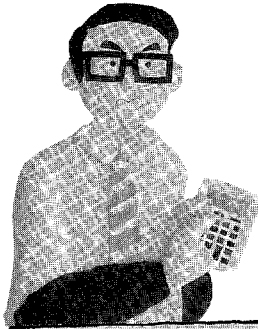
歳入では、税率の改正、賦課限度額の二万円引き上げにより国民健康保険税収が一、四割の増加となりました。加入者二人当たりの税額は七五、五二五円です。歳出では、療養給付費が一般被保険者、退職被保険者ともそれぞれ四・七割、六・八割増加となりました。

決算規模は、歳入が一四億四、七六五万円、歳出が二億七、三三三万円、前年度との比較は、歳入一・八八八万円(一・三割)、歳出一、六〇九万円(一・二割)とそれぞれ増加となりました。歳入歳出差引額は七、四三三万円となり、昨年度と比較すると二、八九万円の増加です。平成九年三月末現在の国民健康保険の加入世帯数は三、六二四世帯で、前年度より一〇・一七割(一九割)の増加、被保険者数についても八、四二二人で、前年度より七・七人(〇・九割)の増加となりました。

● 老人保健特別会計

老後の健康保持と適切な医療が公平に受けられるように老人保健医療の向上と増進を図るための会計です。

決算規模は、歳入・歳出とも一億一、八五万円

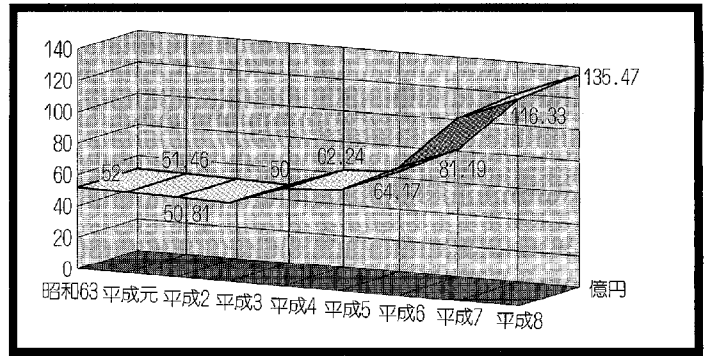


平成8年度に
使われたお金を
町民一人あたりに
すると……

386,525円

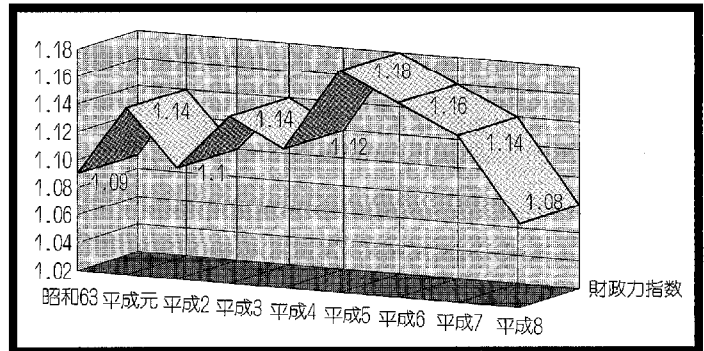
126億4,090万円 ÷ 32,704人
(H9.3.31現在)

※「財政力指数」とは、当該団体の財政力を示すもので、数値が高いほど財政力があるということを示し、1.0以上になると国からの普通交付税が交付されません。



一般会計・土地取得会計町債の推移

財政力指数の推移



財政力指数

決算状況

会計名		歳入 (伸び率)	歳出 (伸び率)	差 額	
一	一般 会 計	1,316,571 (5.2%↓)	1,264,090 (5.4%↓)	52,481	
特別会計	土地取得特別会計	60,340 (51.8%↓)	60,340 (51.8%↓)	0	
	国民健康保険特別会計	144,765 (1.3%↑)	137,333 (1.2%↑)	7,432	
	老人保健特別会計	150,185 (6.1%↑)	150,185 (6.8%↑)	0	
	農業集落排水事業特別会計	242,761 (34.9%↑)	240,722 (37.4%↑)	2,039	
	下水道事業特別会計	111,027 (10.1%↓)	109,547 (11.1%↓)	1,480	
企 業 計	水道事業会計	収益的収支	63,668 (1.7%↓)	69,903 (3.9%↑)	△ 6,235
	資本的収支	5,355 (30.6%↓)	16,842 (1.5%↓)	△ 11,487	
合 計		2,094,672 (3.6%↓)	2,048,962 (3.4%↓)	45,710	

(単位：万円)

● 農業集落排水事業特別会計

市街化調整区域を下水道化するための会計です。平成8年度は、坂崎、野場、桐山・逆川地区の管路工事と処理場建設工事、六栗・長嶺久保田・狭地区の管路工事、山永井地区の管路架設設計と管路工事をしました。特に、管路工事では、坂崎、野場、桐山・逆川、六栗・長嶺久保田、狭、山永井地区で全延長11,177.85〇mを整備しました。

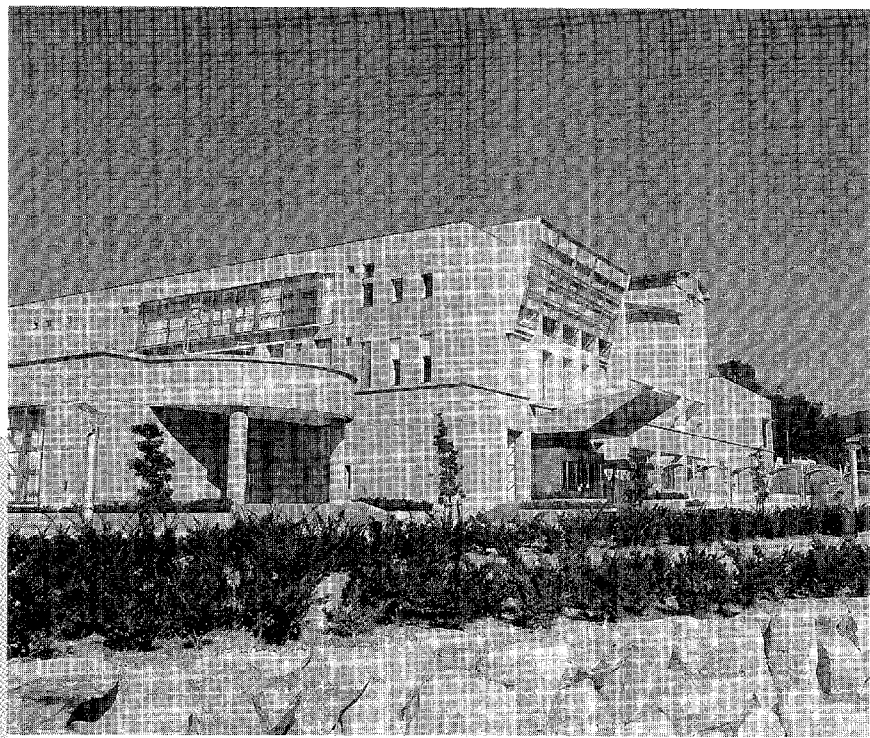
決算規模は、歳入が二億二,七六二万円、歳出が二億七,三二四万円、前年度との比較では、歳入八億二,七八四万円(三,四一九〇万増)、歳出八億五,五八二万円(三,二〇八万増)のそれぞれ増加となりました。

主な概要として、歳入では、支払基金交付金が四,三二二万円、国庫支出金が一,五七七万円、県支出金が七,四九四万円のそれぞれ増加となりました。一方、歳出では、医療給付費が九,九六八万円(七,三三〇万増)、医療支給費が四,三二五万円(一,八四四万減)の減少、受給者一人当たりの医療費は昨年と同様、年間五九万円となりました。また、医療受給者数は年度末で二,五八五人、月平均一,五二七人で、前年度との比較は二,六五八人(七,〇〇〇)の増加、医療費件数でも四四,九三八件で、前年度との比較は四,五四〇件(一,二二〇)の増加となりました。

● 下水道事業特別会計

市街化区域を下水道化するための会計です。平成8年度は、公共下水道南部処理分区分で、処理区域拡大に向け枝線管渠11,483.1m(整備面積A11・〇m)を整備し、また流域関連公共下水道中部第一処理分区分で、早期供用開始に向け枝線管渠11,621.07.9m(整備面積A11・

平成8年度の 主な事業

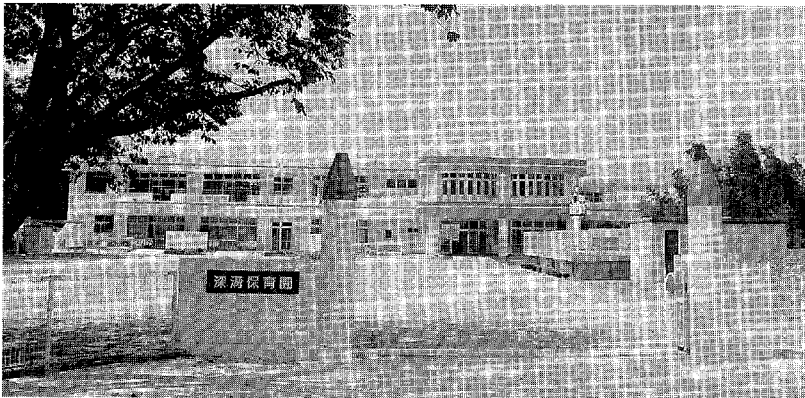


町民会館建設事業

- 1 総事業費（平成6～8年度）
*事務用備品等除く 55億6,494万円
- 2 平成8年度事業費
*事務用備品等除く 19億5,217万円
（財源内訳）
地方債（市中銀行） 14億6,850万円
一般財源 4億8,367万円
- 3 概要
鉄筋コンクリート（一部鉄骨鉄筋
コンクリート）造、地下1階地上4
階建、平成8年8月31日オープン

深溝保育園改築事業

- 1 総事業費（平成8～9年度）
*事務用備品等除く 7億3,726万円
- 2 平成8年度事業費
*事務用備品等除く 5億0,517万円
（財源内訳）
国庫補助金 3,273万円
県補助金 1,636万円
地方債（年金資金） 3億6,480万円
一般財源 9,128万円
- 3 概要
鉄筋コンクリート造、地下1階地
上2階建、平成9年8月21日しゅ
ん工



イモテス

- ①ふるさと農道緊急整備
事業 農村地域の振興と
住みやすい環境の改善の
ために早急に整備するも
の（深溝地区内）
- ②新維新橋橋梁整備事業
永野菱池1号線の整備に
より、広田川に新たに架
かる橋。
- ③枝線管渠 主要道路に
埋めてある管から枝分か
れて、町道など各生活
道路に埋めてある管。

問合せ 財政課財政係
☎62-1111（内線313）

●水道事業会計
八年度は、給水人口三三、二五一人普及率九八・四割、年間給水量三、五八一千立方メートル、純損失額八〇三九万円余りとなり、この純損失額の一部を利益剰余金で補填しましたが、なお補填しきれず繰越未処理損失額が四八〇万円となりました。これで四年続いた赤字決算となり、苦しい事業経営となっているため、事業の見直しを実施し、平成九年七月の水道料金から平均一四・七割アップの料金改定をさせていただいて経営基盤の適正化を図ったところです。

資本的的事业では、第一次拡張整備工事を始め、十四件の工事を実施しました。

企業会計

二・七割を新規に整備しました。
なお、平成八年度末の整備状況は、南部処理分
区が整備済面積A一六六・六割、整備済管渠延長
L一四、〇八二・七割となり、中部第一処理分
区が整備済面積A一六九・七割、整備済管渠延長
L一〇、一九九・六割になりました。また、下水道
利用状況は、南部処理分区分処理区域面積A一六
五・一割（処理区域人口三、三九八人）、水洗化
人口一、五三〇人（五九八戸）であり、下水道普及
率が二〇・四割になりました。
決算規模は、歳入が一億一、〇七五万円、歳出
が一〇億九、五四七万円となりました。

INFORMATION

情報あらかると

スポーツ

接戦を制したのは芦谷△チーム

9月25日(木)に中央運動場で行われた平成9年度幸田町老人クラブ連合会グラウンド・ゴルフ大会には、45チーム(270人)が参加しました。結果は次のとおりです。(敬称略)
 団体の部 優勝 芦谷A 2位 芦谷B 3位 永野
 個人の部 1位 稻吉武市 2位 古市和夫 3位 鈴木末秋
 問合せ 社会福祉協議会(内線172)

講座

親子でぬ作り講習会に参加しよう

とき 11月23日(日) 午後1時30分
 ところ 中央公民館
 内容 子供△小ぬ作り／一般△中ぬ作り
 講師 三洲幸田のぬの会
 受講料 無料
 持ち物 子供△カッター、はさみ／一般△のこぎり、はさみ、小刀
 申込み 当日会場にて受付
 問合せ 社会教育課生涯学習係(内線413)

線413) パソコンを使いこなそう

次の日程で町民パソコン教室を開催します。○一太郎入門 12月6日(土) 午前10時～ ○ワード入門 12月7日(日) 午前10時～ ○年賀状作成① 12月6日(土) 午後1時30分～ 同② 12月7日(日) 午後1時30分～
 ところ 町民会館 大会議室
 受講資格 16歳以上の町内在住在勤者
 定員 各コース10人(先着順)
 受講料 無料
 申込み 11月17日(月)から電話にて受付。
 企画課情報係(内線324)

イベント

今月の老人福祉センター行事

日程 11月5日(水) せん茶接待／14日(金) 歌謡研究会／18日(金) 日舞奉楽路会／21日(金) 民踊なでしこ会／25日(火) 民踊千鳥会／26日(水) 日舞友誼会／12月2日(火) カラオケ交流会(頼デンソーカラオケ部) 3日(水) せん茶接待
 時間 芸能は午後1時～2時、せん

茶は午前10時～正午
 問合せ 老人福祉センター ☎62-7224

相談

心配ごとお気軽相談

とき 毎週水曜日 午前9時～正午
 ところ 役場1階 101会議室
 相談員 ▼11月5日 清水正幸氏、清水縋子氏 ▼12日 鈴木拾男氏、志賀茂代氏 ▼19日 山田殖光氏、鈴木タエ氏 ▼26日 夏目昭次氏、渡辺利子氏 ▼12月3日 本多とし子氏、渡辺一雄氏
 問合せ 社会福祉協議会(内線172)

行政相談

とき 11月19日(水) 午前9時～正午
 ところ 役場1階 101会議室
 相談委員 池田一市氏
 そのほか 電話による相談もできます。(内線141)

法律相談

とき 11月13日(木) 午後1時～3時
 ところ 役場3階 301会議室
 相談員 弁護士 村越健氏
 申込み 予約制です。前日の午前11時まで、住民課戸籍住民係

健康

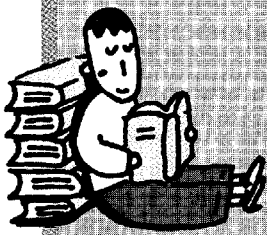
11月の神経芽細胞腫検査

(内線112)へ申し込みください。
 本年9月生まれの子どもを対象に、神経芽細胞腫検査を行います。
 4カ月児健診で配布した「る紙」に尿を塗りつけて、愛知県健康づくり振興事業団へ郵送してください。
 問合せ 岡崎保健所 ☎22-25001

子育ての仕方
 パパママ教室で学びませんか

とき 11月27日(木) 午後1時～4時
 ところ 保健センター
 内容 新生児の育て方(赤ちゃんの抱っこ仕方、オムツのあて方、お風呂の入れ方)、お産のときの補助動作(呼吸、マッサージ、圧迫)、家族計画について
 定員 15組(30人程度・先着順)
 受講料 無料
 申込み 保健課健康係(内線1803)へお電話ください。

そのほか 実技をしますので、動きやすい服装でお越しください。母子健康手帳をお持ちください。やむを得ない場合は、妊婦のみや子育て協力者の参加も可能です。



Reading

今月の新着図書

図書館 ☎63-0001

「ほっとするね 和風ごはん」

▷昔からある和風ごはんは、世界中の味の要素を加えた和風ごはんのレシピが紹介されています。和食に強くなるコラムも載っています。

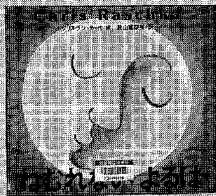
(加藤美由紀著 講談社)



「ねむれないよるは」

▷家族みんなが眠ってしまったのにひとりだけ眠れないあなたに、「ひとりぼっちなんかにゃないよ」と、お月さまがやさしく語りかけます。

(クリス・ラッシュカ作 偕成社)



《そのほかの主な新着図書》 **一般** 島の少年 (内海隆一郎) / 白仏 (辻仁成) / 算学武芸帳 (金重明) / リピカ (イースー)

児童 ことしの秋 (伊沢由美子) / ふしぎなおじさん (谷内こうた) / うさぎのホッパキのうえのぼうけん (マーカス・フィスター)

ギャラリー (入場無料、図書館休館日を除く)

□少年消防クラブ防火作品展

11月7日(金)~16日(日)

□本のリサイクル市

11月22日(土)・23日(日)

□絵本教室作品展

11月26日(水)~30日(日)



昨年の本のリサイクル市

図書館カレンダー

日月火水木金土 日月火水木金土

11月

						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30
31					

- は休館日です。
- 開館時間 / 午前9時~午後5時

募集

町営住宅の入居者を募集をします

住宅名 神山住宅

募集戸数 1戸

家賃 3万1千円

申込資格 住宅に困窮していることが明らかなること / 同居親族がいること / 収入基準に適合していること

受付期間 11月10日(月)~14日(金)

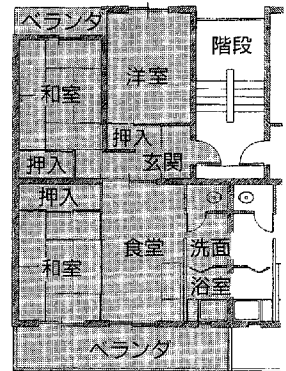
(申込み多数の場合は抽選)

入居予定日 11月下旬

そのほか

11月25日(火) 休館日

町民会館臨時休館のお知らせ



申込み 都市計画課建築係(内線241)

11月26日(水)・27日(木) 臨時休館日
問合せ 町民会館 ☎63-1111-1

寄付ありがとうございます(敬称略)

社会福祉協議会へ ▼ 鶴田悦章 紙

オムツ ▼ 匿名 使用済切手・使用済テレホンカード ▼ 森口友美

子 金5千円・使用済切手・使用済テレホンカード・書き損じはがき

▼ 幸田町シルバー人材センター

▼ ベルマーク ▼ 匿名 金5千円

▼ 高木真紀 使用済切手 ▼ 匿名 使用済切手・未使用はがき

▼ 幸田町手をつなぐ親の会 使用済切手・使用済テレホンカード ▼ 匿名 金10万円

▼ 匿名 金10万円

当直医

を知りたいとき

テレホンサービス24

フリーダイヤル

0120
ミンナヤクハイチヤン
378981

今月の税金と料金納付

- 国民健康保険税 第4期 11月分
 - 国民年金保険料 11月分
 - 上下水道料 9・10月分
 - 個人事業税 第2期 11月分
 - 所得税 第2期 11月分
 - 保育料 11月分
- ※納入期限 12月1日(月)



「彦左との別れの場面。これからは、お前たちが天下のご意見番となるのじゃ」

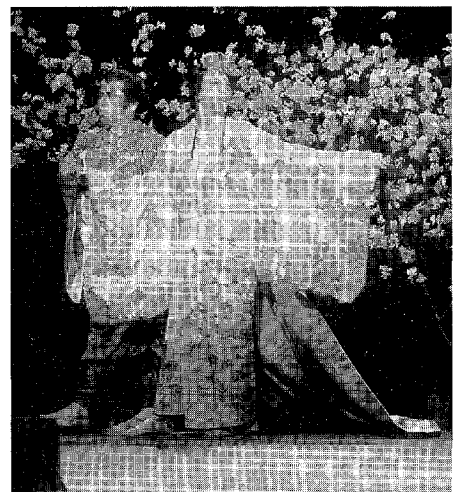
P

Photo

まちかど
フォトニュース

身近な情報を広報へ
広報直通ダイヤル
63-5132
E-mailアドレス
kota@sun-inet.or.jp

(上) 美しくも悲しい「桜ごせん」のおはなし。(中) 彦左の語りとともに合戦を演じた文化協会剣詩舞の皆さん。(下) カーテンコールは、涙と笑顔が混じり合った。



熱演 町民300人が 音楽劇に挑戦

(上) 6/28に行われたオーディション。審査の前にダンス指導を受ける。(下) 劇に歌で参加した幸田文化振興協会少年少女合唱団。



9/21

幸田民話音楽劇

幸 田町の民話を舞台にした町民参加による初めての音楽劇「彦左は幸せだ！」(文化振興協会主催)が、町民会館さくらホールで上演されました。この劇は、「こつたの民話」を軸に、芝居や歌、舞踊、伝統芸能などを交えて構成されています。大久保彦左衛門と6人の子供たちによる「幸田の昔と今、そして未来」の語りで、場面は展開していきます。プロの歌手や俳優に混じって舞台上立つ町民は、オーディションで選ばれた子供たちと文化協会の会員総勢300人。苦しかった練習も何のその、それぞれの役を舞台上で存分に演じていました。



煙のトンネルを抜ける避難訓練を行う防災会の皆さん。

"もしも"のために

9/6

総合防災訓練

→ としの総合防災訓練は、今までの地区ごとの巡回と違い、町内すべての防災会が参加して防災広場で行いました。約1200人の参加者は、炊き出しや救助など、それぞれの役割を機敏な動作で果たしていました。災害は、いつ起こるか分かりません。訓練だけでなく、今後も常に対処できる心の備えを持つようにしてください。

さすがわしの孫だのん

8/28 第13回3世代交流ゲートボール大会

夏休みの恒例となっている3世代交流ゲートボール大会(社会福祉協議会主催)は、中学生以下、30~50歳代、そして60歳以上が組み、33チーム約300人の参加により中央運動場で行われました。夏休みにお年寄りたちと一緒に練習に励んだ子供たちはスティックさばきも鮮やかで、見守るおじいちゃん、おばあちゃんの顔は、終始ニコニコでした。結果は次のとおりです。

優勝 里A 2位 芦谷A

3位 坂崎B、須美B



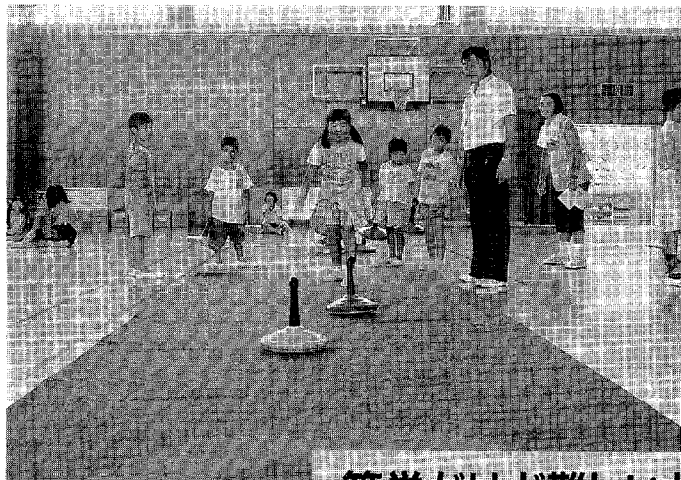
よよし、いいコースじゃ。

アウトドアの達人だ

9/7 やる気が出る野外体験のつどい

幸 田高校山岳部の部員と町内の小学生たちが、不動ヶ滝園地でアウトドアを体験しました。この日参加した小学生は51人。山岳部のお兄さん、お姉さんと一緒に、テント張りやロープワークを学んだり、カレーライスを作ったりして楽しみました。参加した児童の一人は、「キャンプは家族でよく行くけど、テントはいつもお父さんが立ててくれるから…。今度行ったら、私が立ててあげます」と話していました。

カーペットの上でストーンを滑らせて、センターサークルに近づけることを競う「ユニカール」。



簡単だけど難しいね

9/13 ニュースポーツカーニバル

皆さんに新しいスポーツをPRしようと、豊坂小学校と勤労者体育センターで、ニュースポーツカーニバルを開催しました。当日は、親子連れなど約150人が参加し、円盤を飛ばしてゴールに入れる「ディスクゴルフ」や輪投げのような「クロロティエー」など、だれでも気軽に楽しめるスポーツを体験しました。子供以上に大人が熱中したりして、会場には、歓声が響いていました。



山岳部のお姉さん(左)にテントの立て方を教えてもらう子供たち。

かわいいおまわりさん

9/22 チビッコ警察官交通安全作戦

秋の交通安全運動期間中のこの日、わしだ保育園の年長児20人と岡崎警察署員、女性交通指導員が、老人福祉センターとソニー幸田寮で、交通安全PRをしました。子供たちは、「おまわりさんの服を着てうれしい」と喜びながら、「交通安全おねがいしまーす」と、お年寄りや社員に呼びかけていました。また、指導員が、「今日家に帰ったら、おうちの人にも言ってみてね」と言うと、子供たちは、「はい！」と元気よく返事をしていました。



「交通安全おねがいしまーす」とソニー幸田社員(左)とお年寄り(下)にチラシを配るチビッコ警察官たち。



一緒にお話ししましょう。

縁側に日だまり ここはそんな場所です

10/3 ふれあい生き生きサロン

お年寄りが気軽に立ち寄れる憩いの場として、生活学校が芦谷公民館でふれあい生き生きサロンを始めました。第1回目となるこの日は、70~90歳代の11人のお年寄りが訪れ、お菓子を食べながら、話に花を咲かせていました。生活学校の皆さんは、「昔、近所づきあいは縁側のおしゃべりからでした。そんな雰囲気が出てほしいと思います。家に閉じこもってばかりいないで、気楽に遊びに来ててください」と話していました。このサロンは、参加費200円で、毎週金曜日の午前9時から11時30分まで、芦谷公民館で行っています。

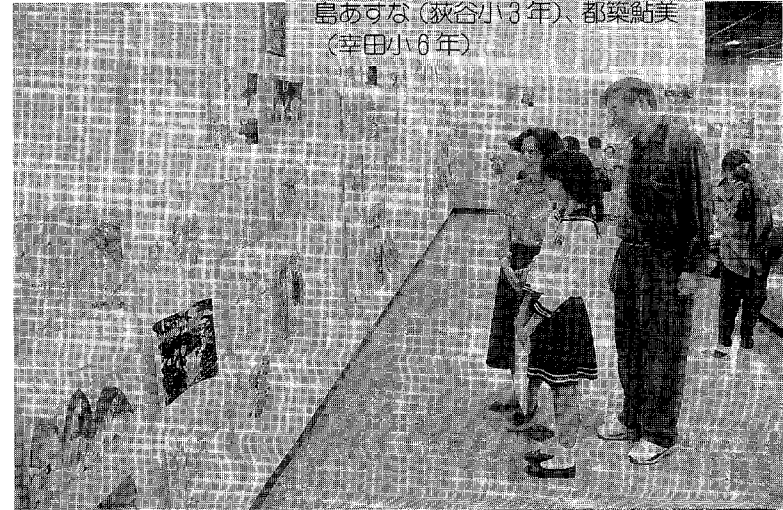
私の大好きな本を 絵にしてみました

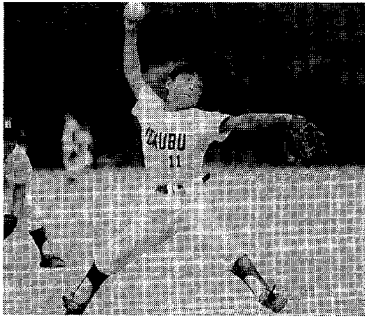
9/27~10/12 読書感想画展

7月23日から募集をした読書感想画展(図書館ギャラリー)には、町内外の子供たちから189点の応募がありました。作品は、物語以外にも、伝記や昆虫図鑑を読んだ印象を絵にしたものもありました。それぞれの絵には、本の主人公たちが生き生きと描かれ、子供たちが、自分の大好きな本の一場面を元氣いっぱい描く姿が浮かんできました。その中から、金賞3点、銀賞9点、佳作18点が選ばれ、10月5日にギャラリーで表彰を受けました。金賞は次の児童です。(敬称略)

金賞 志賀 優(中央小2年)、岡島あすな(狭谷小3年)、都築結美(幸田小6年)

あっ、私このお話知ってるよ。



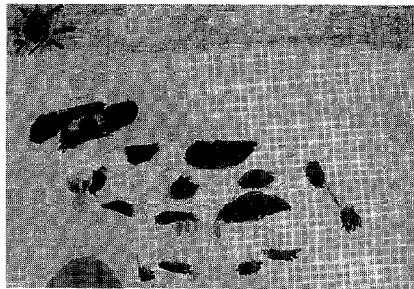
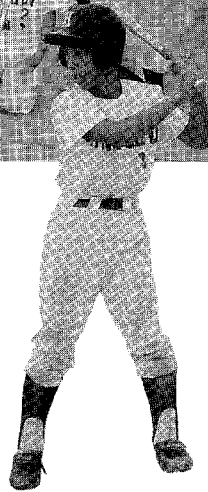


やったゾ! 西三河で一番だ

9/14 第16回西三河地域子どもソフトボール大会

岡崎や豊田市など16市町村の代表チームが参加した子どもソフトボール大会で、本町の岩堀北部子ども会がみごと優勝しました。本町が優勝するのは、第6回大会の芦谷子ども会について、10年ぶりの快挙です。決勝までの4回戦で取られた点は1点のみ。逆に取った点数は32点で、攻守がそろった完璧な優勝でした。おめでとう。

厳しかった練習も何のその。優勝旗に「岩堀北部子ども会」の名前が入って、思わずニコリ……って、優勝したんだからもう少しうれしそうな顔してよ。「……緊張してるんです」(選手談)



うしをかいたよ
〈クレヨン画〉



1年
いもと まゆさん

先生から したをだして、めをよせて、とてもたのしいうしがかけましたね。いつももしっかりぬれました。



5年
柴田紗希さん



夜のお空は気をつけて
〈水彩画〉

先生から 小鳥とぶつかりそうになり、あわてる魔女のようすが伝わってきます。砂をばらまいて描いたので、立体感がでて、へき画のようですね。

health
保健
推進員
たより



志賀 緑さん
(横落区)

睡眠・運動・食事
3本柱を大切に

成人病は、生活習慣を上手にコントロールすることで防げます。人間は、眠って、運動して、食べるという3本の柱で生活しています。次の点に注意してみてください。

- 1日7時間の睡眠をとる
- 規則正しい食事をとる
- 朝食をきちんととる
- 標準体重を一定に保つ
- 酒は飲んでも程々にする
- たばこは吸わない
- 週2～3回、30分以上の軽い運動、例えば4ちぐらい歩く

これらの項目は、昔からこの国でも常識としていわれています。食生活の中でも特に注意したいのは、塩分と砂糖のとりすぎです。注意しましょう。

生活習慣を守ることが、最適の成人病予防です。健康で長生きするために、生活習慣を正しくし、精神的に強く元気でいたいものです。

artist
小学生
画伯登場
豊坂小学校

みんなの広場
PLAZA

皆さんからのお便りをお待ちしています。

おたより
タビ

♡広報紙で一番好きなコーナーは広報クイズです。広報紙を読むと、町のことなどいろいろなことが分かって、とても参考になります。

(S・Hさん 菱池)

——意見や感想などを添えて、これからもどしどしクイズに応募してください。イラストも募集しています。多くのかたからのおたよりをお待ちしています。(広報)

♡いつも楽しみに読んでいます。「どんな意味? こんな意味」はとても勉強になります。

(R・S 鷺田区)

——よく耳にする言葉なのに、が、ふと、どんな意味だったかなと思つてつてありますよね。そんな意味を紹介できればと思います。いろいろな言葉の意味を勉強していきますよ。(広報)



サークル紹介
この指とーまれ 44

岡崎演劇鑑賞会
こうたグループ

いっしょに感動しませんか!

文学座故杉村春子の当たり役「華岡清洲の妻」や、井上ひさし作の「頭痛、肩こり樋口一葉」を岡崎鑑賞会で見て、とても感動しました。そして、すばらしい芝居を町民会館でもと思い、9月に、文学座「盛装」を上演しました。主演の北村和夫さん始め劇団のかたから「皆さんの温かい声援と、設備のよい舞台で、とても演じがいがあった」と言っていたき、また、会員は「楽しい芝居が身近で見られてとても良かった」と

喜んでいました。鑑賞会は会員制で、現在400人を上回っており、町民会館でのだいたい2か月に1度の鑑賞を楽しみにしています。1月は前田美波里の「サロメの純情」、3月は前進座公演で「さぶ」、そして5月には黒柳徹子の「二ノチカ」が町民会館で公演します。皆さんも鑑賞会に入会し、芝居を楽しみませんか。劇団のかたとの交流もありますよ。連絡先 演劇鑑賞会事務局 ☎63-3833

●この欄に掲載希望のサークルは、八ガキにサークル名と連絡先、活動内容を簡潔に書いて下記へ。おって連絡します。

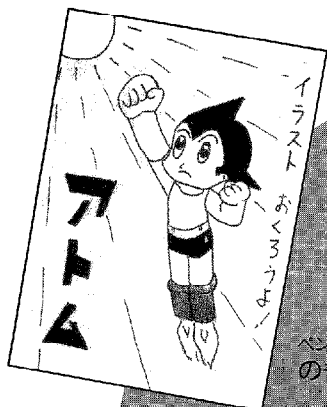
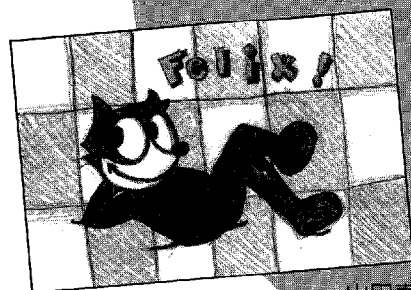


イラスト
のともまく
ペンネーム

らくがき伝言BAN



山田恵理さん

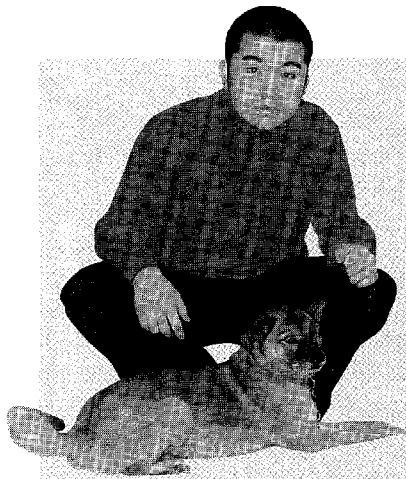
広報クイズ

□平成8年度決算、歳入のうち町税の占める割合は○%。
□町民参加初の音楽劇のタイトルは「○○は幸せだ!」。
□ソフトボールで西三河一となった若狭北部子ども会。4試合で取られた点は○点。

答えと広報の感想をはがきに書いて左記へ送ってください。正解者のなかから抽選で5人に幸田町オリジナルテレホンカードを差し上げます。締め切りは11月17日(月)です。10月号の答えは□カマリロ 231回でした。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

また、「らくがき伝言BAN」おたよりがタビにも募集しています。大好きなキャラクターのイラストや友達へのメッセージ、また、広報にこんなこと載せてよといった意見など、いっばいおはがきください。お待ちしております。

444-01 幸田町幸菱池中央元林101
幸田町役場
広報(こうた)01-01号係
住所 電話
お名前(必要ならふせん)



青春 トークリリース

△△△第57走者△

たまき あつし
玉木 篤史さん

上六栗区在住 22歳 学生
身長 166㍻ B型
好きなタイプ 笑顔のすてきな人
好きな芸能人 奥山佳恵

なんとか就職先も決まり、来年の4月から社会人の一員となります。やはり不安もありますが、残り少ない学生生活の中で社会人になるための準備をしつかりしていき、充実した毎を送りたいと思います。

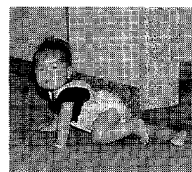
最近、友だちとの間でギターをやろうという声がでています。しかし経験者は一人もいません。そのような状況ですが、一曲は完成させたいと思います。そして、キャンプなどで弾いて盛り上げたいと思います。

幸田町にはたくさんの自然が残っています。その自然を残しつつ、レジャー施設などを増やしてほしいです。僕たちの生まれ育った幸田町のますますの発展を願っています。



はろ-中ッス

掲載写真をプレゼント。
希望者は、企画課まで。



生きがいセンターだより
「某月某日」

若いころに戻りたいよ

生きがいセンターで働く

会員さんたちは、ボランティア活動として、荻区にある不動ヶ滝の清掃を年三回行っています。ことしも七月と八月に行いました。

「ほう、ことはごみも少なくてきれいになつてよ」

「ほだねえ、まだ利用者が少ないんだねえ。これからだね、汚くなるのは」「ほんでもごみをほかりつ

ばなしにしておけば、わしらが片付けてくれると思つたりやへんだらあねえ」

「ほんなこたあないよ。今は自分のごみは自分で持ち帰ることになつとるで。それにわしらが掃除しとることなんかみんな知らんと思うよ」

こんな話をしながら、黙々と草取り、ごみ拾いを行つていきます。

「ほう、掃除をしたあとは気持ちいいねえ」

「これから使う人も気分いいだらあ。わしらもここでキャンプとやらを、いっぺんやってみたいねえ。きつと楽しいだらあねえ」



きれいになると気持ちいいねえ。

「ほだねえ、やってみたいねえ。でもやり方わからんもんなあ」

「若い人はわしらを相手にしてくれんし。もう一度若いころに戻つて、いろんなことしたいもんだねえ」皆さん、昔を思い出していました。

どんな意味?

こんな意味

今回のお題

「七五三」

「七五三」は三歳・五歳・七歳の子の成長を祝う十一月十五日のお宮参りです。

人の一生には、成長に仕掛けて経験していく通過儀礼がいくつもありますが、「七五三」もその一つです。

着飾って参拝する風習になつたのは江戸後期からで、呉服商らの営業政策が大きかつたとされています。奇数を三つそろえたのは、奇数をめでたい「陽」の数字とする中国の影響によるものでしょう。

また、料理用語の「七五三の膳」は、祝宴の本膳に七菜・三膳に五菜、三膳に三菜を出す豪華な献立のことです。これも略して「七五三」と呼ばれました。ことわざの「七五三のごちそうもお茶一杯」は、どんな立派な料理でもまずはお茶一杯で台無しになるという意味です。これは料理以外でも通じる教訓でしょう。

このたの民話の
舞台
を訪ねて

STAGE-11

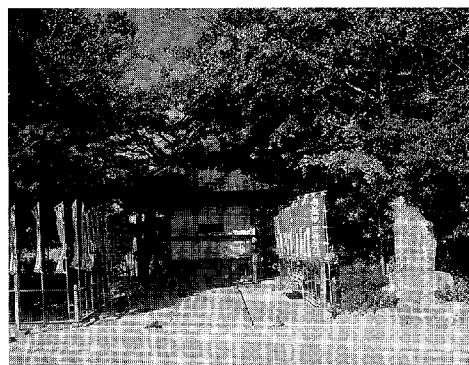
岩堀

問合せ
社会教育課文化振興係
☎62-1111 (内線414)
『このたの民話』好評発売中

かや堂の観音さん



このお家になにかあるのですか



しました。そして、ついには延暦寺を代表する偉いお坊さんになりました。

舞台ほうもん

萱堂の観音さんを訪ねてみると、東海道線の西、広田川と前田川がちょうど合流するところ、こんもりとした木立の中にありました。お堂の前には、たくさん赤い旗がはためき、香り高い菊と百合の花が供えられていました。

観音橋に立つてみました。西には野場の山々が、南には六栗の山々、北には高力から新田に続く道路を走る車が小さく見えました。この地は、かつて菱池が満々と水をたたえていたところ。菱池の水は、岸辺の人々に豊かな恵みをもたらしましたが、いったん大雨ともなれば洪水を引き起こし、家も田も畑も押し流されました。豊年にわく秋祭りの歓声、打ちひしがれた人々のうめき声…、人々の喜びと悲しみがこの観音さんを祭り続けてきたのでしよう。

その後、明治十九年に菱池の干拓工事が行われ、今は、あたり一面稲穂の波が広がり、かつての悲しみや苦しみはもうありません。観音さんは、この平穩な時代を喜ぶかのように、安らかな顔で今日もじつと立っております。

あじすし

菱池字萱堂の地に観音さんが祭られています。この観音さんは十一面観音で、有名な慈覺大師ゆかりの仏さまだと伝えられています。

大師は、下野の国(栃木県)でお生まれになりました。このとき、家のまわりに紫の雲がたちこめたといわれています。その後、遣唐使として中国に渡り、熱心に仏教を学んで帰られました。

編集後記

▼取材に行き、カメラのシャッターを押すときは、いつも緊張する。きれいに、かつ、その場の雰囲気や分るよう撮れているか、気になってしかたない。その場で現像できればと思う。

▼できあがった写真を見るときも、やっぱり緊張する。写真の奥の深さに改めて気づく今日のことだ。

▼市民による音楽劇が行われた。子供たちや文化協会会員の熱演ぶりはフォトニュースで述べたとありだ▼特に子供たちはがんばった。オーディションから取材を続けてきたが、最初は不安だった。声に張りがない、動きが鈍い。果たしてうまくいくのか心配だった▼それから三か月。子供たちは見違えるように成長した。リハーサルでは、セリフを忘れたブロの役者にそつと教えるほどだった。ダンスの動きも良かった▼本番直前、舞台裏では緊張した女の子が泣いていた。励ます仲間たち。幕が開いた。「さあ、行こう!」かけ声に合わせてステージに飛び出した彼女から、もう涙は消えていた▼劇が終わり、カーテンコールで、出演した二百人の市民たちが次々とステージに現れたとき、やっぱり泣けた。

11 NOV. 霜
今度私もお出たい
こんな役でもいいから

